

Rotary



OKAYA

岡谷ロータリークラブ

- 会長／牛山幸一
- 副会長／梅垣和彦・林広一郎
- 幹事／中嶋孝一
- R情報(会報)委員長／濱 毅

- 事務所／岡谷市中央町 1-4-1 ・ Tel/0266-22-6939 ・ Fax/0266-23-6939
URL: okayarc.org ・ Email: okayarc@bz04.plala.or.jp
- 例会／毎週火曜日 PM12:30 ホテル岡谷

第 2774 回例会 2016 年（平成 28 年）11 月 15 日(火)

点 鐘：牛山幸一 司 会：平沢清文
斉 唱：それでこそロータリー ラッキーNo：NO.11 小山 智

会長挨拶

大方の予想に反し、アメリカ国民は次期大統領にトランプ氏を選びました。各メディアも、一番なつてほしくない人がなつてしまったと言う感じで報じていました。トランプ氏は、勝利を確信すると一転、選挙中とは180度逆の事を言い出しました。彼の真意はどこにあるのでしょうか。

今、世界は、イギリスのEU離脱の国民投票、アメリカ大統領選挙と、多くの人々が考えている方向と逆の方向へ進んでいる様な気がしています。各国のもつ歪みが、この二つの選挙に反映されたのではないのでしょうか。選挙後、アメリカでは反トランプデモが各地で起っています。トランプ氏は、次期大統領として二つに分れた国民感情を一つにする義務があります。

ぜひ、争い事のない世界平和のために努力してもらいたい。

幹事報告

- 11/22は例会はありません。次回例会は11/29に移動夜間例会、山城屋さんです。
- R財団寄付を当初予定は一人1000円ですが、ガバナーの依頼によりポリオ40\$、平和センター10\$、合計一人50\$の寄付を致しました。(Rレート102円)



卓話「ロータリー財団地区補助金について」

(超ダイジェスト版)

ロータリー財団委員会
太田博久委員長

●地区補助金とは

- ・財団独自のプログラムではなくロータリアンのための財団へ
- ・財団本部から地区に対して一括で支払われる補助金

本年度…2600 地区総額約 790 万円

最高額約 97 万円

伊那・辰野 2 クラブ合同事業「ネパール震災後学校支援」

岡谷 「シルクのまち岡谷を子供たちに…」約 39 万円

- ・ 3 年前の年次寄付の一部が運用を経て地区に還元

本年度補助金…2013-14 年度年次寄付と恒久基金（運用後）から拠出

年次プログラム基金の 50%

→地区財団活動資金（DDF）の最高 50%→地区補助金へ

→グローバル補助金へ

●地区補助金を使用するクラブとして

- ・ 補助金の手続き

前年度 12 月に地区セミナー（説明会）

1 月 MOU（覚書）の提出

1 月～3 月 補助金申請書の提出

4 月 申請書の審査・対象クラブ選考会

5 月 地区→R 財団へ一括申請

7 月 申請クラブへ地区説明会

8 月 R 財団からの承認連絡 … その後にクラブへ振込

プロジェクト実施後に報告書提出（終了後 2 カ月以内）

- ・ 選考基準（注意点）

ロータリーの主体性や独自性が保たれているか（他団体事業への協賛は NG）

コンサートや単なる文化講演会、お祭りや行事への協賛、

史跡の標識やモニュメントに類したものは NG

環境問題や青少年健全育成、地域社会に役立つものは植樹や遊具の寄贈も OK

建物の新築は NG 増改築は認められる場合もある

ニコニコボックス

太田博久 ロータリー財団月間にあたり卓話をさせていただきます。よろしくお
願いします。

牛山幸一・梅垣和彦・小口泰史・上條英雄・小山 智・佐伯克己・薩摩 建・佐藤
有司・高木昭好・竹村一幸・中村文明・林 尚孝・林 裕彦・平沢清文・宮坂 伸・
宮澤由己・山崎典夫・高木克彦 ロータリー財団 太田委員長、本日は卓話をよろ
しくお願ひします。

大橋正明・瀬戸雅三・中嶋孝一・濱 俊弘・林 靖高・守屋麻里・山岸邦太郎 寒
暖差の激しい季節の変わり目となりました。体調管理に気を付けて年度末に備えま
しょう。

出席報告

会員数 41 名、出席者 28 名、出席率 68.29%、前々回訂正 80.00%